

申請形態	農業委員候補者							推薦及び応募の理由	農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の有無	推薦者										
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営状況			団体				個人						
					職名・役職等(年月)	営農類型	経営規模			認定農業者(適否)	名称	代表者	組織の目的	構成員数	構成員の資格・要件	氏名	性別	年齢	職業	
12	推薦	酒井 美明	男	66	農業	S55 農業に従事 H17 農業経営士、認定農業者 H24～R2 明治用水総代会総代 R2～R5 明治用水理事 R5～ 岡崎市農業委員会委員	畑	30 a 63 a	○	地域の農地利用について積極的に取り組んでいる。	×	東本郷生産組合	生産組合長 永井 教彦	行政、農協等と協力して地域の農業生産の向上、改良を目指す。	52世帯	管内の農業者				
13	推薦	二村 馨也	男	58	農業	H2年～ オペレーターとして家業の農業に従事 H2年～ 農協青年部 H8年～ 青年農業士 H22年～ 農業経営士 R2～ 岡崎市農業委員会委員	畑	35ha 2ha	○	積極的に農地改革農地経営に取り組む地域のために尽力されている。	×	下合畝木生産組合	生産組合長 大塚 学	行政、農協等と協力して地域の農業生産の向上、改良を目指す。	75世帯	管内の農業者				
14	推薦	山口 和雄	男	71	農業	H29～ 額田土地改良区理事(3期目) H29 石原町自治会長(宮崎学区総代会会長) R30 あいち三河農協(額田)特産部会長(1期2年のみ) R6.1～ 岡崎市農地利用最適化推進委員	畑	42 a	×	土地改良事業などで、地域の農地利用について積極的に取り組んでいる。	×	石原町自治会	会長 梅村 順一	地域住民が相互に協力・連携して様々な問題を解決し、より良いまちを作ることを目指す。	202	町内に居住する世帯				
15	推薦	高橋 亨治	男	56	農業	H19.4 農業に従事 H24 認定農業者	畑	3.3ha 25a	○	地域の土地利用について、積極的に取り組んでいる。	×						内藤 成一郎	男	50	農業 農業委員
16	推薦	畔柳 雅人	男	76	農業	H21～29 岡崎市東部土地改良区 理事 H21～31 農地水環境保全協議会 支部長 R2～ 農協総代 R5～ 岡崎市農地利用最適化推進委員	畑	70 a 28 a	×	土地改良事業などで、地域の農地利用について積極的に取り組んでいる。	×	山綱一区	総代 明保 芳和	地域住民が相互に協力・連携して様々な問題を解決し、より良いまちを作ることを目指す。	145世帯	町内に居住する世帯				
17	推薦	柴田 若江	女	69	農業	S55～ 農業従事、生活改善実行グループ H15～ 輝きネット・あいちの技人認定 H21～ 愛知県農村生活アドバイザー認定 H28～H29 愛知県農村生活アドバイザー協会西三河支部ほほえみ会会長 H28～H29 愛知県農村生活アドバイザー協会西三河支部役員 H29～ 岡崎市農林業振興推進実行委員会委員 R2～ 岡崎市農業委員会委員	畑	1.7ha (内訳) 観光ブドウ園 150 a 自然薯 10 a	○ (準ずる者)	農業に従事すると同時に農村輝きネットに加入し、地産地消の啓発や食文化の伝承活動に尽力してきた。また、農村生活アドバイザーに認定され、西三河支部ほほえみ会の会長を歴任し、女性農業者のリーダーとして社会参画を推進してきた。今後も助成農業委員としての活躍が期待される。	×	愛知県農村生活アドバイザー協会 西三河支部ほほえみ会	会長 栗田 なおみ	農業経営や農村生活の改善、地域へ社会参画するための能力向上をねらい、情報交流会や研修会を開催している。また、相互の交流と親睦を図り、女性のネットワーク化を図る。これらの活動を通じ、岡崎幸田地区農業の発展と地域の活性化に寄与することを目的として、活動を展開している。	13人	岡崎市と幸田町の愛知県知事によって認定された農村生活アドバイザー				
18	推薦	糟谷 保夫	男	71	農業	就農のために移住 調査員として地域に貢献 JAあいち三河産直部会支部長	畑	1.8a		農業について環境に配慮した農法など積極的に取り組んでいる。JAあいち三河産直部会支部長としても活躍されている。	○					山崎 勝彦	男	53	農協職員	
19	推薦	栗田 なおみ	女	64	酪農	～R6 愛知県酪農成年女性部役員 愛知県農村生活アドバイザー	田 採草放牧地	10a 20a	○ (準ずる者)	長年にわたり農村生活アドバイザーの会員として活躍し、支部会長も務めた。また、地域においても活動し貢献している。	×					太田 智代	女	64	農業 農業委員	
20	推薦	藤井 克弘	男	62	あいち三河農業協同組合役員	S61年 六ツ美農協入組 H30.4～H31.3 同組合生産資材部長 H31.4～R5.6 同組合畜農販売部長 R5.6～ 経済担当常務	田	400㎡	×	地域の農業生産の振興と社会的地位の向上を図ることの意識と行動力を兼ね備えている。	×	あいち三河農業協同組合	代表理事組合長 大竹 博久	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図る。	436人	農協職員				